

知りたい!

# 校務DXチェックリストについて

# 校務DXチェックリスト



GIGAスクール構想の下での  
校務DXチェックリスト



文部科学省

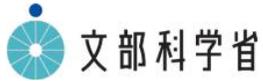
No.	質問項目	チェック欄			
<b>教職員と保護者間の連絡のデジタル化</b>					
1	児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。	全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している
2	業務時間外の保護者からの問い合わせや連絡事項について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付ける体制を整えていますか。	整えていない	整えている	-	-
3	学校から保護者へ発信するお便り・配布物をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。	全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している
4	保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。	全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している
5	保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している
6	保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。	全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している
	インターネットバンキング	全く取り入れていない	一部取り入れている (半分未満)	一部取り入れている (半分以上)	完全にオンライン化 している
		全くしていない	一部している (半分未満)	一部している (半分以上)	完全にデジタル化 している

**チェックリスト**

# 校務DXチェックリスト



GIGAスクール構想の下での  
校務DXチェックリスト



No.	質問項目	チェック欄
-----	------	-------

## 教職員と保護者間の連絡のデジタル化

1	児童生徒の欠 イル端末等が	
2	業務時間外の を用い、PC・モ	
3	学校から保護 備していますか	
4	保護者から学	
5	保護者への調 か。	
6	保護者との日	

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

> サイトマップ > English 文字サイズの変更

- 会見・報道
- トップ > 教育 > 小学校
- GIGAスク
- 学校及び教育  
検の結果を取り
- 【令和6年度】
- GIGAスク
- GIGAスク
- 【広報資料版】
- GIGAスク
- GIGAスク
- 【広報動画】
- 本編 すぐは
- ショート版

別紙1

## GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト

～学校・学校設置者の自己点検結果～

〔確定値〕

令和7年3月26日

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム

結果



チェ

# 校務DXチェックリスト

## GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト（学校向け）

No.	質問項目	具体のイメージ、期待される効果等
<b>教職員と保護者間の連絡のデジタル化</b>		
1	児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。	児童生徒からはアクセスできない環境で汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms）等を活用することにより、朝の忙しい時間の電話や連絡ノートの提出が不要となり保護者の満足度が向上するとともに、集計や連絡にかかる教職員の負担も大きく減ることが期待できる。 ※1人1台端末を利用して連絡を受け付ける場合、児童生徒と同じアカウントを用いると、児童生徒自らが入力してしまうことが想定されるため、保護者アカウントの発行等保護者のみが利用できる環境を整える必要がある。
2	業務時間外の保護者からの問い合わせや連絡事項について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付ける体制を整えていますか。	業務時間外の保護者からの問い合わせや連絡を電話ではなく汎用クラウドツール（例：グループウェア）等を活用して受け付けることにより、保護者が都合の良いタイミングで連絡することが可能となり、保護者の満足度が向上するとともに、教職員は業務時間内に内容を確認・対応することができ、教職員の負担軽減が期待できる。
3	学校から保護者へ発信するお便り・配布物をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。	汎用クラウドツール（例：グループウェア）等を活用して各種お便り、給食の献立表、文房具・教材等の注文書、関係機関からのお知らせ等を一斉配信することにより、保護者はお便りをスマートフォン等各種端末から都合の良いタイミングで読むことができ、連絡物の紛失、渡し忘れもなくなり満足度が向上する。印刷コストや印刷・配布にかかる時間や手間も省けて教職員の負担が軽減するとともに、写真やカラーの活用、QRコードや動画埋め込み等も可能となることが期待できる。
4	保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。	汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms）等を活用し、家庭環境調査票、各種同意書（1人1台端末の利用同意書、写真使用同意書、移動教室同意書、PTA委任状等）、各種申込書（放課後教室申込書、教材任意購入申込書等）、児童生徒の健康診断のための保健調査票等をデジタル化することで書類の紛失、渡し忘れもなくなり保護者の満足度向上、負担軽減につながるるとともに、回収にかかる時間が大幅に短縮され、教職員の負担軽減が期待できる。
5	保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms）等を利用し、学校評価アンケート等をデジタル化することで書類の紛失、渡し忘れもなくなり保護者の満足度向上、負担軽減につながるるとともに、集計にかかる時間が大幅に短縮され、教職員の負担軽減が期待できる。
6	保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。	汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms、カレンダー）等の活用により、保護者面談、三者面談、家庭訪問等の日程調整に係る教職員・保護者双方の手間を大きく軽減し、教職員の働き方改革や保護者満足度の向上につながる事が期待できる。
7	学校説明会や保護者面談などにオンライン形式を取り入れていますか。	汎用クラウドツール（例：Meet、Teams、FaceTime）等を活用して集合に依らない説明会や面談を行うことで、紙での会議資料等の印刷・帳合・配付等の作業、会場の設営や受付業務が不要となり、教職員の負担軽減が期待できる。
8	学校徴収金について、現金徴収ではなく、口座振替、インターネットバンキング等を活用して徴収金の徴収を行っていますか。	口座振替、インターネットバンキング等を通じて教材費、修学旅行経費等の徴収金の徴収をデジタル化することにより、徴収金の紛失が防げるとともに徴収の手間が大きく省け、教職員の負担軽減が期待できる。 ※本チェックリストにおける学校徴収金とは、学校給食費、教材費、校外活動費、芸術鑑賞費、調査関係経費（学力・体力診断）、学年・学級活動費、児童生徒会費、修学旅行費、入学時一括購入品、卒業諸費、スポーツ振興センター掛金、部活動費、PTA会費など、学校教育活動上必要となる経費として児童生徒及び保護者から徴収する経費のことを指す

# 校務DXチェックリスト

No.	質問項目
<b>教職員と保護者間の連絡のデジタル化</b>	
1	児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。
2	業務時間外の保護者からの問い合わせや連絡事項について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付ける体制を整えていますか。
3	学校から保護者へ発信するお便り・配布物をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。
4	保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。
5	保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。
6	保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。

# 校務DXに取り組んでいる校長先生は・・・

子供の欠席状況を**全職員で共有**できた。

デジタル化によって**負担軽減**につながった。

**授業での活用**にもつながった。

会議や連絡会の**時間の短縮**につながった。

短縮された時間が**子供たちの学びに還元**された。



# 自己点検結果から

別紙1

## GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト

～学校・学校設置者の自己点検結果～

〔確定値〕

令和7年3月26日

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム



文部科学省

① 働き方の改善に  
効果**実感**が高い項目  
(上位5項目)

# 効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

① 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。



とてもそう思う

52.6%

そう思う

45.2%

② 保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



51.5%

46.9%

③ 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

④ 教職員への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



47.0%

51.4%

⑤ 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

# 効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

① 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。



とてもそう思う

52.6%

そう思う

45.2%

② 保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



51.5%

46.9%

③ 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

④ 教職員への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



47.0%

51.4%

⑤ 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

# 効果**実感**が高い項目

- ① **児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡**について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。
- ② **保護者への調査・アンケート等**をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。
- ③ **保護者から学校への提出資料**をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。
- ④ **教職員への調査・アンケート等**をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。
- ⑤ **保護者との日程調整**をクラウドサービスを用いて行っていますか。

# 効果実感が高い項目

① 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合



とてもそう思う

52.6%

そう思う

45.2%

② 保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



51.5%

46.9%

① 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。

② 保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。

8%

4%

3%

# 効果実感が高い項目

- ① **児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡**について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。

# 効果実感が高い項目

具体のイメージ、期待される効果等

汎用クラウドツール(例：フォーム、Forms)等  
を活用することにより、朝の忙しい時間の電話や  
連絡ノートの提出が不要となり保護者の満足  
度が向上するとともに、集計や連絡にかかる  
教職員の負担も大きく減ることが期待できる。

# 効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

① 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。



とてもそう思う

52.6%

そう思う

45.2%

② 保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



51.5%

46.9%

③ 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

④ 教職員への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。



47.0%

51.4%

⑤ 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

- ② **保護者への調査・アンケート等**をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。

# 効果実感が高い項目

具体のイメージ、期待される効果等

汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms）等  
を利用し、学校評価アンケート等をデジタル化する  
ことで書類の紛失、渡し忘れもなくなり保護者の  
満足度向上、負担軽減につながるとともに、  
集計にかかる時間が大幅に短縮され、教職員の  
負担軽減が期待できる。

9 セクション中 1 個目のセクション

## 入学・進級時アンケート

お忙しい中ご協力ありがとうございます。4月10日(月)までにお答えください。

出席番号（半角4ケタの数字）\*

3年4組7番の場合は、**3407**と入力してください。

記述式テキスト（短文回答）

生徒氏名\*

記述式テキスト（短文回答）

セクション 1 以降 次のセクションに進む

9 セクション中 2 個目のセクション

（1）3年4組7番の出席番号について

**アンケート機能の活用  
各種調査を効率化**

② 取組は進んでいないが、  
働き方の改善に  
効果実感が高い項目

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

① 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



とてもそう思う

48.4%

そう思う

49.8%

② 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

③ 教職員が作成した教材等をクラウド上で共有し活用していますか。



42.9%

55.6%

④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき生成AIを校務で活用していますか。



42.2%

55.0%

⑤ 学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。



40.7%

55.7%

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

とてもそう思う

そう思う

① 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

② 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

③ 教職員が作成した教材等をクラウド上で共有し活用していますか。



42.9%

55.6%

④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき生成AIを校務で活用していますか。



42.2%

55.0%

⑤ 学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。



40.7%

55.7%

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

- ① **保護者から学校への提出資料**をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。
- ② **保護者との日程調整**をクラウドサービスを用いて行っていますか。
- ③ **教職員が作成した教材等**をクラウド上で共有し活用していますか。
- ④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき**生成AI**を**校務**で活用していますか。
- ⑤ **学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等**について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

とてもそう思う

そう思う

① 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

② 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

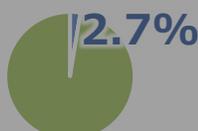
③ 教職員が作成した教材等をクラウド上で共有し活用していますか。



42.9%

55.6%

④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき生成AIを校務で活用していますか。



42.2%

55.0%

⑤ 学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。



40.7%

55.7%

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

とてもそう思う

そう思う

① 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

② 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

③ 教職員が作成した教材等をクラウド上で共有し活用していますか。



42.9%

55.6%

④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき生成AIを校務で活用していますか。



42.2%

55.0%

⑤ 学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。



40.7%

55.7%

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

- ② **保護者との日程調整**をクラウドサービスを用いて行っていますか。

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

具体のイメージ、期待される効果等

**汎用クラウドツール（例：フォーム、Forms、カレンダー）等の活用により、保護者面談、三者面談、家庭訪問等の日程調整に係る教職員・保護者双方の手間を大きく軽減し、教職員の働き方改革や保護者満足度の向上につながることを期待できる。**

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

一定以上取り組んでいる  
と回答した学校の割合

とてもそう思う

そう思う

① 保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。



48.4%

49.8%

② 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。



46.5%

50.8%

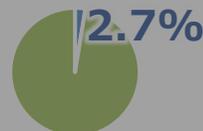
③ 教職員が作成した教材等をクラウド上で共有し活用していますか。



42.9%

55.6%

④ 「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」に基づき生成AIを校務で活用していますか。



42.2%

55.0%

⑤ 学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。



40.7%

55.7%

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

- ⑤ **学校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等**について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか。

# 取組は進んでいないが、効果実感が高い項目

## 具体のイメージ、期待される効果等

汎用クラウドツール（例：カレンダー）等を使って、学校内外の行事日程、施設予約等について、**時間・場所を問わず、入力・編集・確認**ができ、**教職員間で共有**できるようにすることで、**業務の効率化**が期待できる。

# 参考資料

別紙6

## 校務DXを促進するための取組に関する参考資料

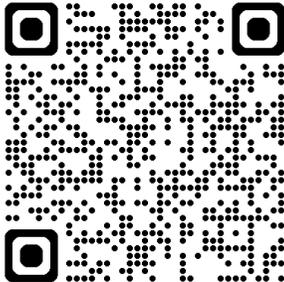
令和7年3月26日

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム



文部科学省

※各関連資料にはリンク（黄色でマーキング）から遷移できるようになっています



別紙6別冊

校務DXを促進するための取組に関する参考資料（別冊）

## 校務DXチェックリストの項目に関連する 令和5年度のリーディングDXスクールの実践

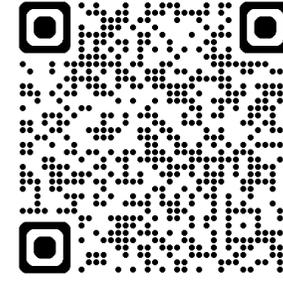
令和7年3月26日

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム



文部科学省

※各関連動画にはリンク（黄色でマーキング）から遷移できるようになっています  
※内容は令和6年12月26日に公表したものと同一ものです



# 校務DXに取り組んだ校長先生は・・・

子供の欠席状況を**全職員で共有**できた。

デジタル化によって**負担軽減**につながった。

**授業での活用**にもつながった。

会議や連絡会の**時間の短縮**につながった。

短縮された時間が**子供たちの学びに還元**された。



# 校務DXチェックリスト

No.	質問項目
<b>教職員と保護者間の連絡のデジタル化</b>	
1	児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。
2	業務時間外の保護者からの問い合わせや連絡事項について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付ける体制を整えていますか。
3	学校から保護者へ発信するお便り・配布物をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。
4	保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。
5	保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。
6	保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。

## すぐにできる校務DX

### GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト

鹿児島市教育委員会教育DX担当部長  
文部科学省学校DX戦略アドバイザー 木田博氏

校務DXで、  
校務をシンプルに、  
もっとスマートに



校務DX関係動画  
再生リスト



# 参考資料

- 「全国の学校における働き方改革事例集（令和5年3月改訂版）」には校務DX関連箇所も多くあり、特にPart3では、「明日からできるグループウェア活用法」として、すぐに使用できるフォーマットも含めて具体的なツールの使い方をまとめています。
- 校務DXを進める上で、そもそもツールをどのように使えばいいのかわからない場合には、まずはこちらを御覧ください。

全国の学校における

## 働き方 改革 事例集

令和5年3月改訂版



文部科学省



### Part3 明日からできるグループウェア活用法

p.158～p.263

[「全国の学校における働き方改革事例集（令和5年3月改訂版）」Part3](#)

- ◆ Google Workspace for Education™、Microsoft 365 Educationの使い方（グループの作り方、Webアンケートフォームの作り方等）を画面を示しながら説明しています

- ◆ **すぐに使用できるフォーマットも掲載**しています

掲載フォーマットの例：

#### 保護者面談調整フォーム

Google Workspace for Education [「【公開用】グループウェア活用の雛形」](#)

Microsoft 365 Education [「保護者面談調整フォーム」](#)

#### 保護者の同意書フォーム

Google Workspace for Education [「【公開用】グループウェア活用の雛形」](#)

Microsoft 365 Education [「保護者の同意書フォーム」](#)

#### その他の校務DX関連箇所

- ICTを活用した小学校・中学校の事例（p.4～p.11）  
[「全国の学校における働き方改革事例集（令和5年3月改訂版）」Part1](#)
- 取組の具体的方法や削減時間の目安（p.20～）  
[「全国の学校における働き方改革事例集（令和5年3月改訂版）」Part2](#)

# リーディングDXスクール事業



↑特設Webサイト



GIGA  
標準仕様



クラウド環境  
十全な活用

GIGA



深い学び

情報活用能力の育成

と、育成された力を活かす授業の場面の  
実践事例の創出

デジタル学習基盤としての  
GIGA端末の活用の実践事例の創出

指定校の実践事例から学ぶ

公開学習会を開催！

全国の教師が共に学ぶ